

治験管理センターだより

第18号 島根大学医学部附属病院治験管理センター発行(2007.12)



● 治験特別講演会の予告

期日：平成20年3月6日(木)

講師：中野重行先生(大分大学医学部 創薬育薬医学・教授)

日本における治験推進の第1人者です。

詳細につきましては別途ご案内します。学外のかたのご参加も歓迎いたします。

● アンケートにご協力戴きありがとうございました!

平成19年7~8月に被験者さまや依頼者さまを対象としたアンケート調査を実施しました。

回収率は以下の通りでした。

被験者様・・・67.5% 依頼者様・・・63.3%

ご意見を参考に、治験管理センター業務や治験実施体制をよりよいものに改善していきます。

治験の豆知識

< 被験者の負担軽減と負担軽減費 >

治験に参加する際には平素の診療に比べて来院の回数や検査の種類・回数が増える事があります。治験への参加は自分の健康のために益がある場合もありますが、必ずしも自分に益がなく、主として次の世代のために益する行為であるので、参加いただくことに感謝し、参加に伴い増える負担を軽減するために1999年から「負担軽減費」が認められました。

当院では、原則として1回の来院につき7,000円が被験者さまに支払われます。負担軽減費のほかにも、治験期間中は検査・画像費用と一部のくすりについては治験を依頼している製薬会社により支払われることになっています。

参考文献：CRCテキストブックほか

..... お知らせ

アレッ? 去年は入れたのになぁ.....

12月のIRBで今年度11件目の新規治験・製造販売後臨床試験が承認されました。

現在、带状疱疹後神経痛・逆流性食道炎・慢性疼痛・潰瘍性大腸炎・小児の急性細菌性中耳炎・骨そしょう症・小児の不眠症などの治験の創薬ボランティアを募集しています。詳しくは1階お薬相談コーナー前の「創薬ボランティア掲示板」や治験管理センターホームページをご覧ください。

